

2023年9月25日

## お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、「地域」と「信頼」に基づくJ A綱領の具体的実践を行うことを理念として掲げています。この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

めぐみの農業協同組合

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最適な商品提供【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、お客さまの多様なニーズにお応えするため、JAの中央機関である農林中央金庫において以下の基準をもとに厳選しております。

- ① 長期投資 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提としている投資信託であること。
- ② 手数料 手数料が良心的な水準であること。
- ③ 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること。
- ④ 将来性 これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと。
- ⑤ 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること。

なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

### <投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：8)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	1 1 (前年度末：1 1)	

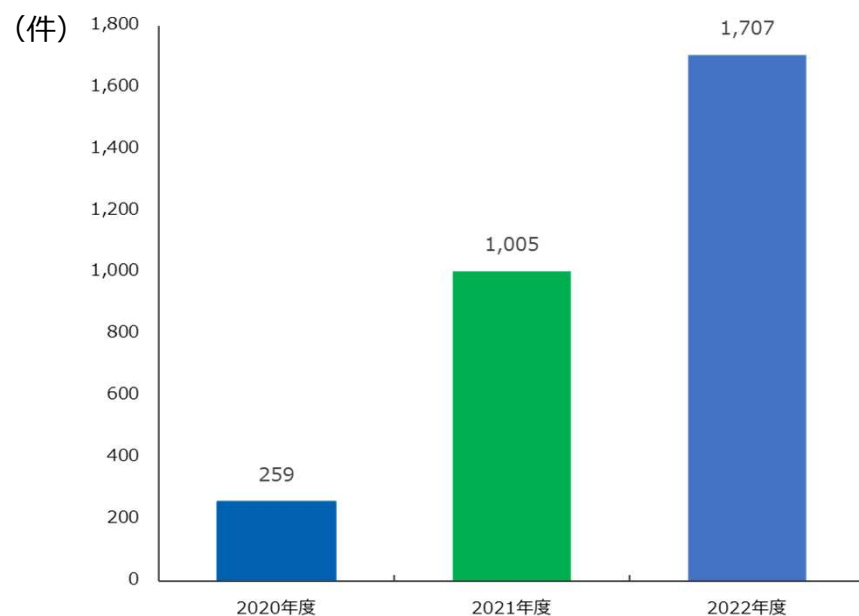
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

# I.取組状況

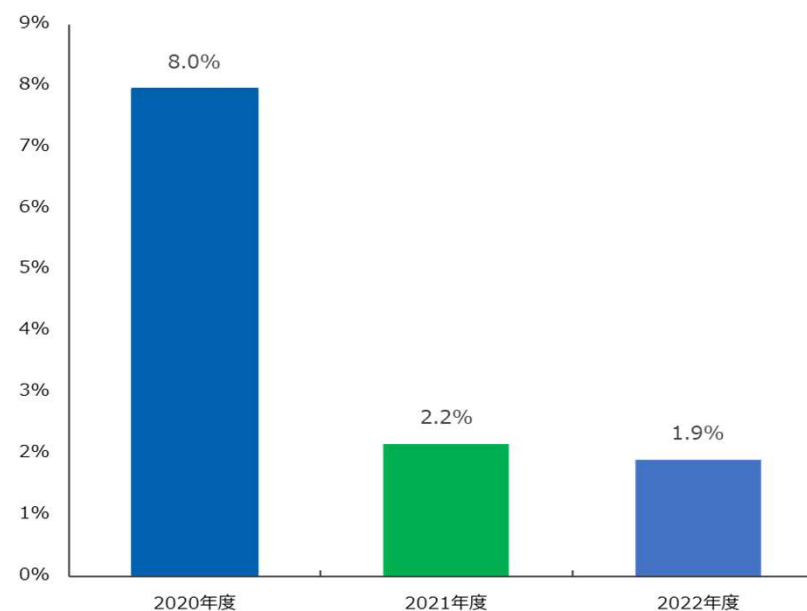
## 2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



# I .取組状況

---

## 2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断をサポートするため、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、交付目論見書や販売用資料、重要情報シート、J Aバンクセレクトファンドマップを活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

# I .取組状況

---

## 3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」をもとに管理統括部署による月次・年次モニタリングを通じて適切に管理します。

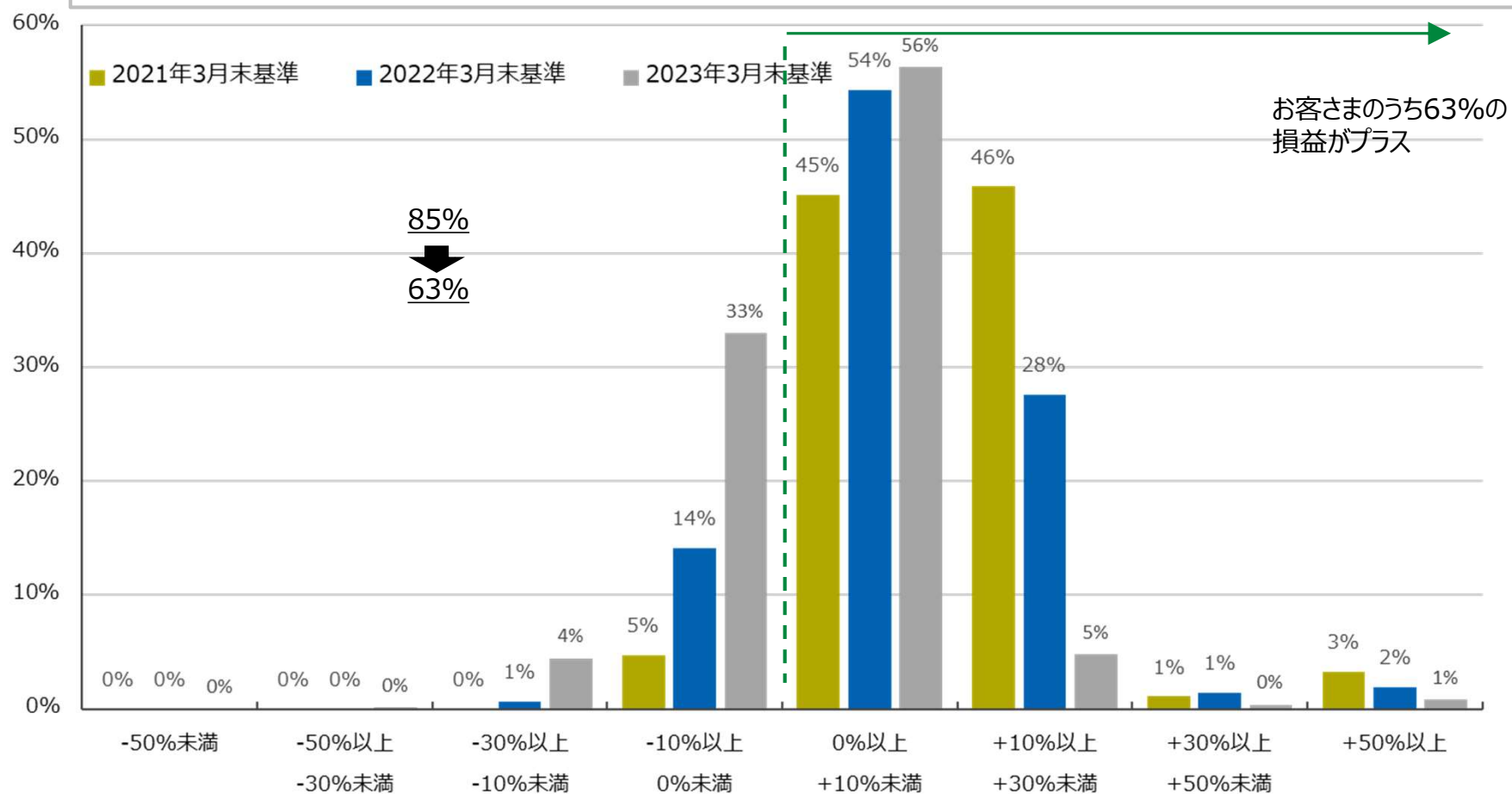
## 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 【原則7本文および(注)】

- 人材育成のために、研修システムにてeラーニングを受講させ継続的な学習機会を提供すると共に、高度な専門知識習得や誠実・公正な業務徹底のために外部講師による知識・コンプライアンス研修を行い、お客さま本位の業務運営を実現するための人材育成を行います。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

### 1 運用損益別顧客比率（投資信託）

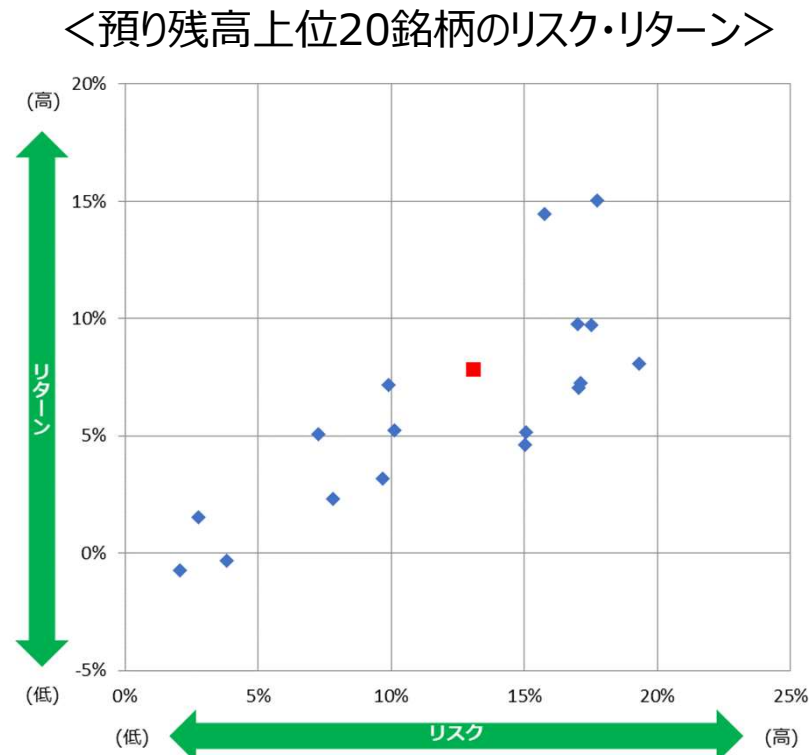
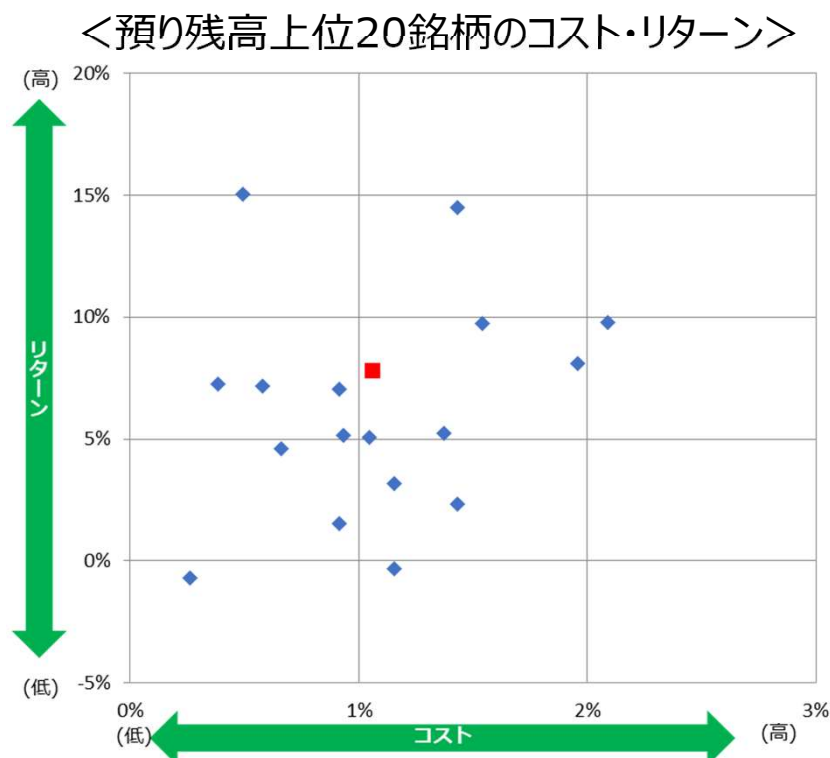
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の63%のお客さまの損益がプラスとなりました。



## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク13.09%に対して、平均リターンは7.82%でした。

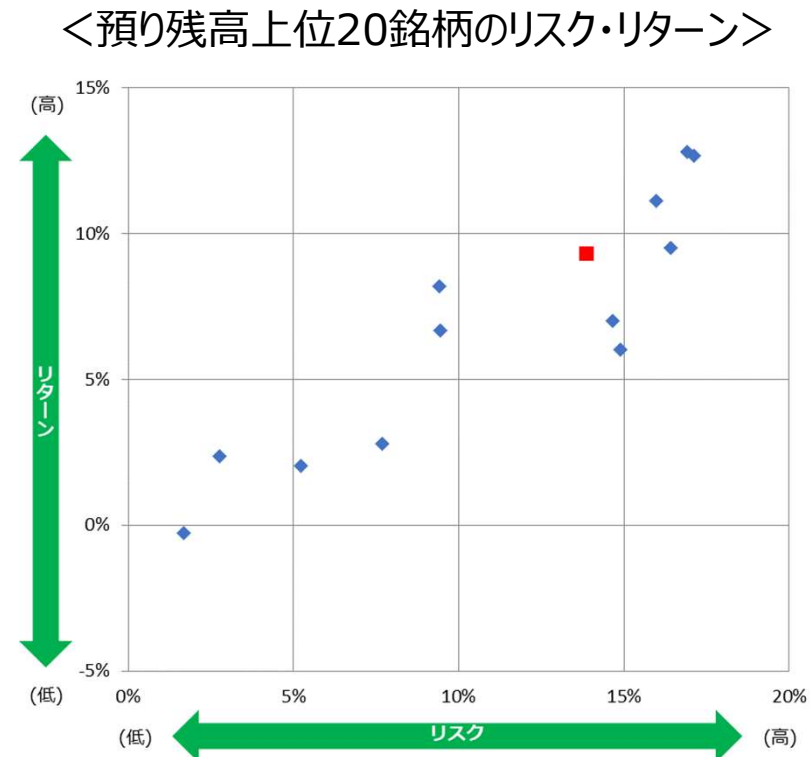
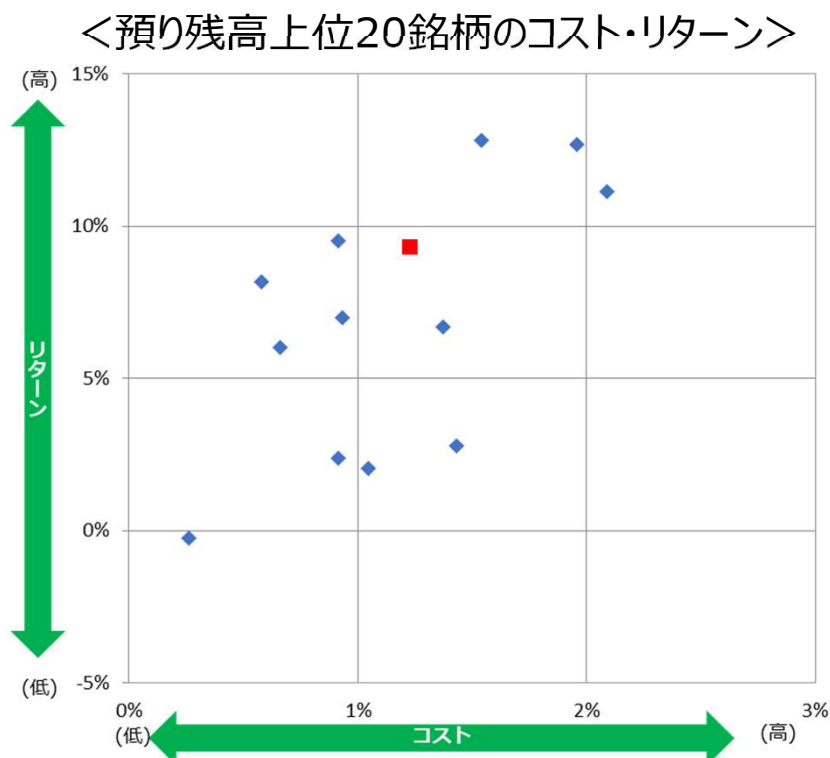


- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.23%、平均リスク13.87%に対して、平均リターンは9.39%となりました。



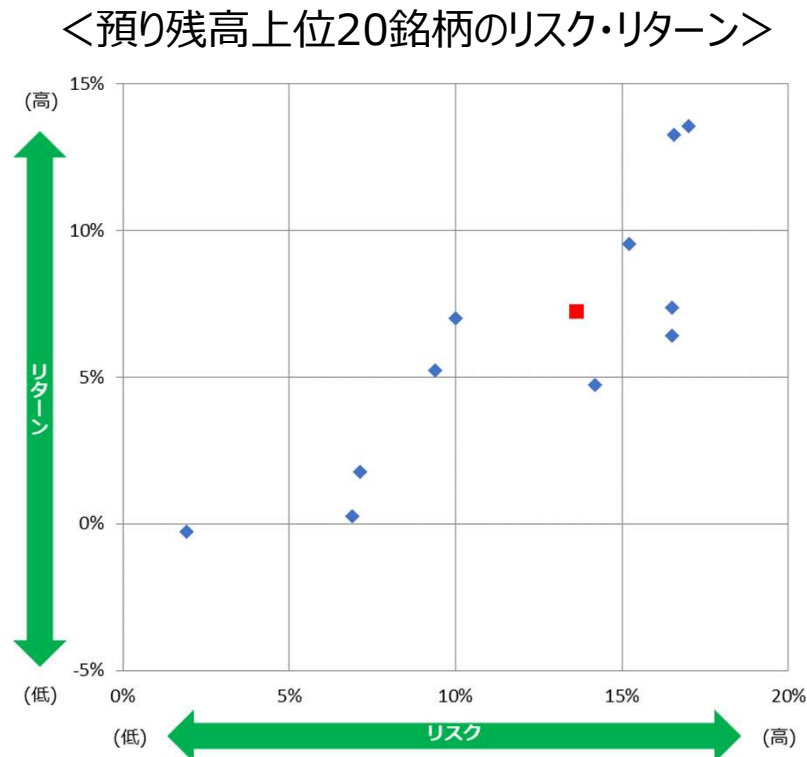
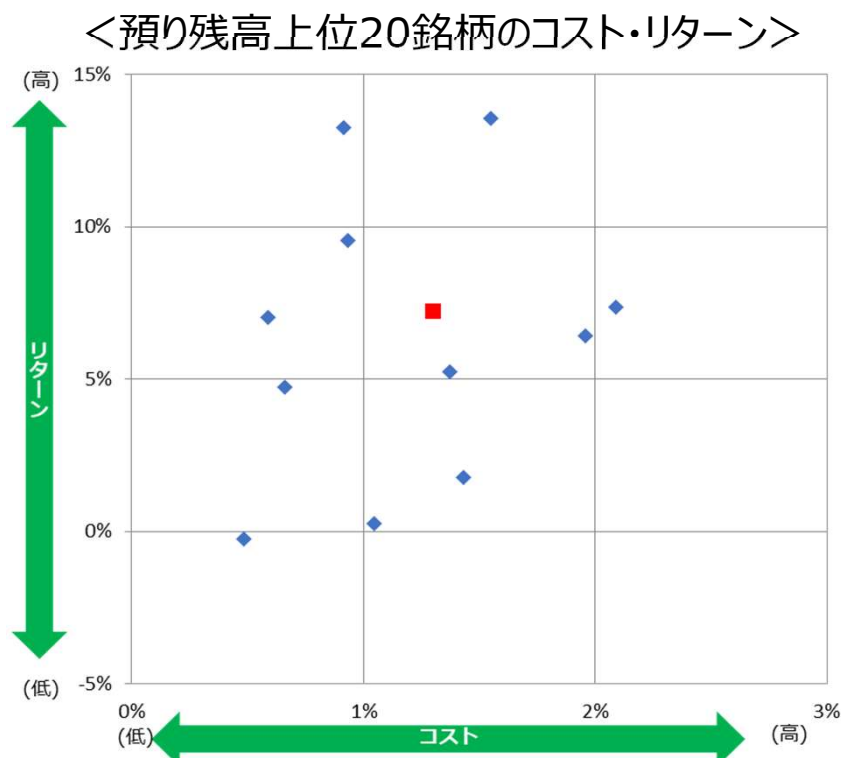
- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。



## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.30%、平均リスク13.64%に対して、平均リターンは7.23%でした。



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド <sup>®</sup> (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	日米6資産分散ファンド <sup>®</sup> (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
8	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
9	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
10	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
12	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
13	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
15	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
16	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
17	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.07%	7.26%	1.05%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.82%	13.09%	1.06%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
3	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
5	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
6	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
7	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
9	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.70%	0.26%
10	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
11	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
12	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.30%	13.87%	1.23%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
3	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.75%	14.19%	0.66%
4	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	1.76%	7.14%	1.43%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	13.55%	16.99%	1.55%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.24%	9.39%	1.38%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
8	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.91%	0.48%
9	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.55%	15.21%	0.94%
10	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.37%	16.49%	2.09%
11	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.27%	6.90%	1.05%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.23%	13.64%	1.30%

※ 2021年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。